

令和5年度事業報告

<概要>

新型コロナウイルスの感染症法上による分類が、季節性インフルエンザと同じ、5類に移行され行動制限がなくなり、これにより社会活動や経済活動が活性化されました。物価高騰による不透明感はあるものの、経済が復調しています。

それに伴い、相模原市シルバー人材センター（以下「センター」という。）では、コロナ禍のような影響を受けずに、令和5年度からの「事業実施3か年計画」に基づいて、計画された事業に取り組んでまいりました。

また、適格請求書等保存方式（インボイス制度）が、令和5年10月から開始されましたが、センターでは、配分金に含まれる消費税の仕入税額控除が適用不可になる問題について、早期に対応方針を示したことにより、大きな混乱はありませんでした。

センターの会員数については、本年度末では3,020人となり、前年度末から28人減少となりましたが、3千人の会員数を維持することができました。

これは、前年度から引き続き、事業・会員拡大推進員を各ブロックに配置し、地域に応じた活動を行ったことや、新入会員の初年度の年会費が減額となる時期に合わせた出張シルバー説明会を開催する等の入会促進活動、また、相模湖・藤野連絡所における新規受注案件に伴う広報活動等が、会員数の維持に繋がりました。

受託事業については、本年度から新たに駐車場管理業務を受託したことや、配分金単価を最低賃金額と同額に改定したことなどにより、契約額が10億7,890万円で、前年度より6,464万円の増額となりました。

派遣事業についても、新規に児童クラブの補助業務の受注があるなど、前年度より契約額が210万円の増額となりました。また、派遣就業延人数が前年度より140人増加し、就業機会の拡大を図ることができました。

新たな取り組みとしては、会員サービスの向上とセンター事業への参加促進を図るため、ポイント制度検討委員会を設置し検討を重ね、令和6年度から「ポイント制度」を実施することが決定しました。これにより、会員のモチベーションの高まりが期待されます。

デジタル化が促進される中、センターでは、総務省「デジタル活用支援推進事業」（地域連携型）に、前年度に引き続き応募し採択されたことから、市内の高齢者を対象に「スマートフォン教室」を開催しました。また、会員向けにもスマートフォン教室を開催したほか、オンラインによる会議を理事会に次いで、地区長連絡会議で初めて開催しました。今後は会員が利用できる「Smile to Smile」等のサービスで、センターのデジタル化を推進します。

安全就業については、職種別の打ち合わせ、講習会等において注意事項の周知、安全管理対策員による安全巡回、「安全ニュース」による事故発生事例の周知を行い事故防止に努めましたが、事故発生件数を前年度より減少させることはできませんでした。

1 事業実施状況

(1) 臨時的かつ短期的な就業（雇用によるものを除く。）又はその他の軽易な業務に係る就業（雇用によるものを除く。）を希望する高齢者のための、就業機会の確保及び提供する事業

ア 会員拡大と就業拡大を図るため、各ブロックに事業・会員拡大推進員を2名ずつ配置し、会員募集チラシのポスティングや、新規受注案件に伴う会員募集チラシの新聞折り込み等の広報活動を、ブロックの実情に応じて行いました。

イ 地区班を通じて、事業普及用物品のボールペン等を配布し、広く市民に対してセンター事業のPRに努めました。

ウ 女性会員の就業機会を拡大するため、幼稚園バッグ等の作製や、イベントに参加して手芸品販売を行い、就業機会拡大に努めました。

エ 植木作業について、講習会受講会員をグループに紹介し、グループ就業における新規会員の増員、育成に努めました。また、作業補助者を植木職とするための推薦チェックシートの活用を推進しました。

除草・草刈作業についても、講習会受講会員及び除草希望の新規会員をグループに紹介して、就業会員の拡大に努めました。

オ 植木、除草職種における就業グループの新年打合わせ会議を開催し、事務所との連携を深め、就業時の注意事項を周知するとともに、リーダー同士の情報交換を行い、他グループ同士で人員応援等ができる作業体制の整備に努めました。

カ 市の介護予防・日常生活支援総合事業である、シニアサポート活動（訪問型サービス）を継続して実施しました。

キ ホームページに各事務所の「お仕事情報」を掲載し、就業提供情報が確認できるように努めました。

ク 適正就業を図るため、発注者及び会員に理解を求め、ワークシェアリングやローテーションによる就業に努めました。

ケ 総務省の「デジタル活用支援推進事業」（地域連携型）に応募し、前年度に続き採択されたことにより、パソコン指導等を希望する会員に対して、就業機会の確保を図ることができました。

コ 新規独自事業の椎茸栽培事業で、「原木椎茸栽培教室」を開催しました。

(2) 臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業（雇用によるものに限る。）を希望する高齢者のための、職業紹介事業又は労働者派遣事業

ア 受注時の依頼内容、指揮命令の有無によっては、労働者派遣事業、若しくは職業紹介事業を案内し、事業の推進に努めました。

イ 適正就業の観点から、請け負っている受託の内容確認及び見直しを行いました。

ウ 労働者派遣事業及び職業紹介事業の推進及び適正な対応のため、職員が派遣元責任者講習会及び職業紹介責任者講習会を受講しました。

労働者派遣事業実績

項目	令和5年度	令和4年度	対 比
契約金額	35,515千円	33,406千円	2,109千円
契約件数	77件	76件	1件
派遣実人数	63人	60人	3人
派遣延人員	5,213人	5,073人	140人
受託収益	3,318千円	3,117千円	201千円

(3) 高齢者に対し、就業等に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習

受託事業を確保するための知識や技能の習得及び向上を目的として、次のとおり各種技能講習会を実施しました。

ア 会員技能習得講習会

講習会名	期 間	内 容	参加人数	講師
新入会員研修 (接客・接遇講習会)	6月・9月・12月 (9回)	利用者に喜ばれる話し方、接し方	294人	専門講師
草刈機械操作	9月(1回)	草刈機の安全操作、機械の構造、使用方法及び操作指導	21人	専門講師
植木の手入れ	7月・10月(2回)	植木の整枝、剪定の技術習得及び安全就業	16人	専門講師
毛筆筆耕	8月・9月・10月 (3回)	毛筆宛名書き及び賞状筆耕	17人	専門講師

イ 会員のICT活用を促進するため、会員向け「スマートフォン教室」を開催し、スマートフォンの操作やSmile to Smileの登録等を行いました。受講者は78人でした。また、会員とセンター相互の利便性向上のため「Smile to Smile 登録支援」を行い10人が参加しました。

ウ 一般高齢者技能習得講習会

神奈川県シルバー人材センター連合会と連携し、会員が講師となり、「パソコン講習会」及び「スマートフォン講習会」を12月に開催しました。受講者は、パソコン講習会9人、スマートフォン講習会6人でした。

(4) 高齢者のための臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な業務に係る就業等を通じて、高齢者の生きがいの充実、福祉の増進及び社会参加の推進を図るために必要な事業

ア 入会促進用DVDを「ユニコムプラザさがみはら」や「シニア女性の社会参加セミナー」のほか、各イベント参加の際に活用し、市民にセンターの紹介を行い、入会促進を図りました。

イ 入会希望者の利便性向上のため、入会申込書を、市まちづくりセンター、公民館及びハローワークに常置するとともに、一般高齢者を対象としたセンター主催の各種講習会やハローワークシニアセミナー等で配布し、会員拡大に努めました。

- ウ 入会説明会において、新規入会者にセンターの「自主・自立、共働・共助」の基本理念等の説明を行い、会員主体の運営が図られるよう努めました。
- エ 新入会員の初年度年会費が減額となる1月から3月に、出張シルバー説明会を公民館等で開催しました。その結果22人の参加者があり、13人が入会しました。
- オ 女性会員の親睦を深め、センター事業への積極的な参加を促し、新規女性会員の入会促進を図るため「女性会員懇親会」を開催しました。

ブロック	開催月	内 容	参加人数
中央	10月	傘の柄のカバーを作ろう	14人
南	5月	介護保険について学ぼう	19人
	10月	健康太極拳	10人
緑	2月	エコたわしを作ろう	9人
	2月	ラダーゲッターを楽しむ	8人

- カ 女性会員拡大のため、「シニア女性の社会参加セミナー～すきま時間を使って～」を8月に各ブロックで開催し、28人の参加がありました。
- キ 女性会員の拡大を図るため、一般高齢者を対象とした「メイクアップ講習」を化粧品メーカーと連携して11月に開催し、参加した18人に対して入会案内を行いました。
- ク 新規入会者を紹介していただいた会員37人に対し、記念品を贈呈しました。
- ケ ホームページ及びインスタグラムを定期的に更新し、センターの事業活動を広く一般向けにPRし、新規会員及び受託事業の増加に努めました。
- コ 7月に未就業会員を対象とした状況調査を実施し、地区担当職員による電話での聞き取りにより、現況把握に努めました。また、配分金支払日に就業相談を実施しました。聞き取った情報については電算システムに入力することで、事務所内で情報共有を図り、就業提供の際の参考にすることで、未就業会員へ就業を提供することができました。
- サ 相模シルバーそよ風サービス（ワンコインサービス）に695件の受託があり、地域における生活支援サービスを実施しました。
- シ シルバーの日（10月）にあわせ、各地区による駅前清掃等のボランティア活動を実施し、336人が参加しました。
- ス 同好会の活動について、活動状況を把握するとともに、入会説明会で新規入会者に同好会活動について周知しました。
- セ 事業普及啓発活動として、相模原市民若葉まつりに参加し、パネル展示によるセンター事業紹介、相談窓口の設置、手芸品の販売、薪・椎茸ホダ木のサンプル展示等のPR活動を行いました。
また、市のイベントの「さがみはら健康フェスタ」「50代から始める地域活動マッチング相談会」に参加して、事業普及啓発活動を行いました。
- ソ 緑作業所に新たに看板を設置し、通り沿いで誰もがセンター事業が分かるようなアイキャッチを施しました。

(5) 前4号に掲げるもののほか、高齢者の多様な就業機会の確保及び地域社会、企業等における高齢者の能力の活用を図るために必要な事業

ハローワーク主催の高齢者向け職業相談会「シニアセミナー」に職員が出席し、参加者にセンターの紹介を行うとともに、入会案内リーフレットを配布し、入会促進を図りました。

(6) その他目的を達成するために必要な事業

- ア 「事業実施3か年計画」に基づき、事業の展開を行いました。
- イ 理事会専門部会の各部会の調整を図るため、各部会長及び副部会長による、3部会長会議を、予算編成等に合わせて開催しました。
- ウ ブロック会議を随時開催し、理事及び地区長の組織運営の円滑化と情報共有を図りました。
- エ 各ブロックの役員・地区長が集まり、情報共有及び組織強化を図ることを目的として、「ブロック研修会」を開催しました。
- オ 地区班のあり方については、地区長等の意見を聞きながら、引き続き検討していきます。
- カ ICTの活用を推進するため、理事会2回、地区長連絡会議を1回オンライン会議で開催しました。また、これにより会議の効率化を図りました。
- キ 会員サービスの向上と、センター事業への参加促進を図ることを目的に、「ポイント制度検討委員会」で内容を検討し、令和6年度から「ポイント制度」を実施することが決まりました。
- ク 「会員演芸会」を中央ブロックが中心となって、11月に相模原市立あじさい会館ホールで開催し、およそ120人の来場者がありました。
- ケ 「シルバーまつり」を中央ブロックが中心となって、10月に淵野辺公園で開催し、約1,100人の来場者があり、センター事業のPRをしました。
- コ 津久井連絡所移転に向け、市有地の借用を市の所管課と調整するとともに、建物設置業者の選定を進めました。今後も継続して調整していきます。
- サ 会員が一堂に会する第12回定時総会時において、相模原警察署交通課による「交通安全教室」を開催しました。
- シ 各地区から選出されている安全管理対策員が、6月から10月までの間、安全巡回を実施しました。(巡回件数227件、就業会員1,061人)
- ス 会報いきがいの発行に合わせ「安全ニュース」を発行し、全会員に事故発生状況や安全情報を知らせ、安全意識の向上に努めました。
- セ 神奈川県警察本部による「高齢ドライバーの安全運転教室」を、3月に各ブロックで開催しました。71人の参加があり運転の注意を促しました。
- ソ 各種講習会において、安全就業推進員から事故発生状況の報告と安全就業の説明を行い、会員の意識向上に努めました。
- タ 会員の健康意識を向上させるため、会報いきがいや安全ニュースで、健康診断の推奨や健康について周知しました。
- チ ペナルティ制度の活用により、事故を起こした会員に注意喚起、警告を行い、事故再発防止に努めました。

- ツ Smile to Smile（配分金明細書のスマホ、インターネット上での確認）サービスの利用を会報いきがい等で呼び掛け、利用登録者が568人に増えました。
- テ 消費税法改正によるインボイス制度（適格請求書等保存等方式）への対応について、令和6年度から事務費率を10%から12%に改定し財源確保を図ることとしました。
- ト 配分金見積単価基準については、発注者に理解を求め、令和5年度から神奈川県下の最低賃金と合わせました。また、近隣市や政令市センターの単価等を勘案し、全ての職種の見直しを行いました。
- ナ 職員の配置について、長期的な視点における人事計画を立て、市に要望をしました。
- ニ 職員のスキルアップのため、全シ協、県シ連等が開催する研修会に積極的に参加するとともに、職員服务等をテーマにした職員研修会を開催しました。

2 会員の状況

会員数は前年度比0.9%減の3,020人になりました。

また、会員の平均年齢は前年(76.2歳)より高くなり、76.5歳でした。

(1) 会員数 3,020人(男2,171人・女849人)

(内ゴールド会員64人(男52人・女12人))

(2) 年齢階層別会員数

(単位：人)

区分		60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計
中央ブロック	男	8	68	219	283	236	814
	女	13	42	83	93	70	301
	計	21	110	302	376	306	1,115
南ブロック	男	12	63	213	235	264	787
	女	20	30	108	109	79	346
	計	32	93	321	344	343	1,133
緑ブロック	男	5	49	164	193	159	570
	女	4	26	71	56	45	202
	計	9	75	235	249	204	772
合計	男	25	180	596	711	659	2,171
	女	37	98	262	258	194	849
	計	62	278	858	969	853	3,020

(3) 会員の平均年齢等

ア 平均年齢 76.5歳(男76.9歳・女75.4歳)

イ 最高年齢及び最低年齢

最高年齢 男96歳 女91歳

最低年齢 男60歳 女60歳

(4) 地区別・男女別会員数

(単位：人)

地 区		男	女	計
中 央 ブ ロ ッ ク	小 山	75	12	87
	清 新	71	38	109
	横 山	60	18	78
	中 央 北	44	16	60
	中 央 南	60	20	80
	星 が 丘	53	20	73
	光 が 丘	34	19	53
	青 葉	36	19	55
	陽 光 台	40	9	49
	大 野 北	53	31	84
	上 矢 部	57	21	78
	淵 野 辺	49	19	68
	田 名	71	27	98
	上 溝 北	49	15	64
	上 溝 南	62	17	79
計	814	301	1,115	
南 ブ ロ ッ ク	大 野 中	81	31	112
	大 沼	53	22	75
	若 松	59	19	78
	大 野 南	52	22	74
	上 鶴 間 本 町	52	19	71
	相 模 大 野	74	33	107
	麻 溝	49	20	69
	新 磯	47	13	60
	相 模 台	84	32	116
	麻 溝 台	41	23	64
	相 武 台	72	41	113
	東 林	66	39	105
	相 南	57	32	89
計	787	346	1,133	
緑 ブ ロ ッ ク	橋 本	52	25	77
	西 橋 本	51	19	70
	相 原	31	4	35
	二 本 松	57	20	77
	大 沢 東	82	19	101
	大 沢 西	67	27	94
	城 山	80	25	105
	津 久 井	79	44	123
	相 模 湖	48	15	63
	藤 野	23	4	27
	計	570	202	772
合 計	2,171	849	3,020	

(5) 年度別会員数の推移

(単位：人)

	男	女	計	入会者	退会者	増減	
昭和54年度末	472	126	598	121	42	79	
昭和55年度末	498	140	638	98	58	40	
昭和56年度末	561	169	730	159	67	92	
昭和57年度末	579	193	772	163	121	42	
昭和58年度末	620	218	838	147	81	66	
昭和59年度末	607	234	841	174	171	3	
昭和60年度末	686	261	947	154	48	106	
昭和61年度末	791	267	1,058	180	69	111	
昭和62年度末	774	272	1,046	216	228	△ 12	
昭和63年度末	708	235	943	181	284	△ 103	
平成元年度末	710	242	952	183	174	9	
平成2年度末	757	249	1,006	168	114	54	
平成3年度末	750	244	994	148	160	△ 12	
平成4年度末	782	258	1,040	209	163	46	
平成5年度末	811	262	1,073	279	246	33	
平成6年度末	886	294	1,180	177	70	107	
平成7年度末	1,109	372	1,481	480	179	301	
平成8年度末	1,263	438	1,701	454	234	220	
平成9年度末	1,371	448	1,819	397	279	118	
平成10年度末	1,567	498	2,065	602	356	246	
平成11年度末	1,874	579	2,453	691	303	388	
平成12年度末	2,025	610	2,635	589	407	182	
平成13年度末	2,114	621	2,735	564	464	100	
平成14年度末	2,346	656	3,002	697	430	267	
平成15年度末	2,349	657	3,006	664	660	4	
平成16年度末	2,463	687	3,150	581	437	144	
平成17年度末	2,388	673	3,061	433	522	△ 89	
平成18年度末	2,472	721	3,193	670	538	132	
平成19年度末	2,526	793	3,319	592	466	126	
平成20年度末	2,621	818	3,439	569	449	120	
平成21年度末	2,820	848	3,668	818	589	229	
平成22年度末	2,765	818	3,583	586	671	△ 85	
平成23年度末	2,745	817	3,562	601	622	△ 21	
平成24年度末	2,802	865	3,667	625	520	105	
平成25年度末	2,840	911	3,751	578	494	84	
平成26年度末	2,737	893	3,630	455	576	△ 121	
平成27年度末	2,656	873	3,529	428	529	△ 101	
平成28年度末	2,577	865	3,442	415	502	△ 87	
平成29年度末	2,516	864	3,380	409	471	△ 62	
平成30年度末	2,424	860	3,284	385	481	△ 96	
令和元年度末	2,366	855	3,221	374	437	△ 63	
令和2年度末	2,207	812	3,019	261	463	△ 202	
令和3年度末	2,116	814	2,930	321	410	△ 89	
令和4年度末	2,229	819	3,048	586	468	118	
令和5年度末	2,171	849	3,020	407	435	△ 28	
内訳	中央	814	301	1,115	153	148	5
	南	787	346	1,133	140	147	△ 7
	緑	570	202	772	114	140	△ 26

(6) 会員登録状況・就業状況（年齢別・男女別）

(単位：人・歳)

区 分		60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80歳 以上	計	平均 年齢	最高 年齢
令和6年 3月31日現在 登録会員数	男	25	180	596	711	659	2,171	76.9	96
	女	37	98	262	258	194	849	75.4	91
	計	62	278	858	969	853	3,020	76.5	96
令和5年度中 就業実会員数	男	21	117	497	622	532	1,789	77.6	94
	女	26	82	219	228	171	726	76.4	93
	計	47	199	716	850	703	2,515	77.3	94

会員登録希望職種（第1希望職群別・男女別）及び就業状況

(単位：人)

区 分		技術群	技能群	事務 整理群	管理群	折 衝 外交群	軽作 業群	サービ ス群	その他	計
令和6年 3月31日現在 登録会員数	男	246	272	138	647	51	782	33	2	2,171
	女	31	16	132	11	50	487	121	1	849
	計	277	288	270	658	101	1,269	154	3	3,020
令和5年度中 就業実会員数	男	26	110	10	188	10	540	2	0	886
	女	7	5	22	0	3	399	21	0	457
	計	33	115	32	188	13	939	23	0	1,343

(7) 会員の就業状況

この1年間に就業した会員数は、2,515人で、年度末の会員数に対する比率は83.3%でした。

会員の就業状況（カッコ内は年度末登録会員の就業実人数）

地 区	年度末会員数（人）	就業会員数（人）	就業率（%）
中 央 ブ ロ ッ ク	小 山	87	63 (63) 72.4%
	清 新	109	89 (83) 81.7%
	横 山	78	68 (65) 87.2%
	中 央 北	60	50 (49) 83.3%
	中 央 南	80	67 (63) 83.8%
	星 が 丘	73	58 (58) 79.5%
	光 が 丘	53	45 (44) 84.9%
	青 葉	55	45 (44) 81.8%
	陽 光 台	49	44 (41) 89.8%
	大 野 北	84	71 (69) 84.5%
	上 矢 部	78	61 (58) 78.2%
	淵 野 辺	68	60 (58) 88.2%
	田 名	98	76 (74) 77.6%
	上 溝 北	64	52 (51) 81.3%
	上 溝 南	79	60 (57) 75.9%
小 計	1,115	909 (877)	81.5%
南 ブ ロ ッ ク	大 野 中	112	96 (93) 85.7%
	大 沼	75	67 (66) 89.3%
	若 松	78	65 (62) 83.3%
	大 野 南	74	54 (53) 73.0%
	上 鶴 間 本 町	71	61 (60) 85.9%
	相 模 大 野	107	88 (86) 82.2%
	麻 溝	69	62 (61) 89.9%
	新 磯	60	53 (53) 88.3%
	相 模 台	116	98 (95) 84.5%
	麻 溝 台	64	57 (57) 89.1%
	相 武 台	113	93 (90) 82.3%
	東 林	105	88 (84) 83.8%
	相 南	89	69 (69) 77.5%
小 計	1,133	951 (929)	83.9%

緑 ブ ロ ッ ク	橋 本	77	70	(67)	90.9%
	西 橋 本	70	61	(60)	87.1%
	相 原	35	29	(28)	82.9%
	二 本 松	77	62	(59)	80.5%
	大 沢 東	101	75	(69)	74.3%
	大 沢 西	94	76	(74)	80.9%
	城 山	105	85	(80)	81.0%
	津 久 井	123	112	(107)	91.1%
	相 模 湖	63	61	(59)	96.8%
	藤 野	27	24	(23)	88.9%
	小 計	772	655	(626)	84.8%
合 計	3,020	2,515	(2,432)	83.3%	

(8) 男女別会員就業日数

	男 (人)	女 (人)	計 (人)
10日未満	253	137	390
10日以上～ 1か月未満	187	91	278
1か月以上～ 3か月未満	441	158	599
3か月以上～ 6か月未満	666	247	913
6か月以上	242	93	335
合計	1,789	726	2,515

(9) 男女別年間配分金収入

	男 (人)	女 (人)	計 (人)
1万円未満	157	86	243
1万円以上～ 3万円未満	105	60	165
3万円以上～ 5万円未満	72	45	117
5万円以上～ 10万円未満	112	71	183
10万円以上～ 30万円未満	363	202	565
30万円以上～ 50万円未満	315	141	456
50万円以上～ 80万円未満	439	92	531
80万円以上～ 100万円未満	101	17	118
100万円以上～ 150万円未満	97	10	107
150万円以上	28	2	30
合計	1,789	726	2,515

3 事業の実績

令和5年度は、契約額10億7,890万円（前年度比6.4%増）となりました。

区 分		受託件数（件）	就業延人員（人）	契約金額（円）
公共事業	本年度実績	1,234	37,122	165,860,268
	前年度実績	1,241	38,448	161,789,348
	前年度比	0.6%減	3.4%減	2.5%増
民間企業	本年度実績	21,755	198,256	913,048,579
	前年度実績	21,816	195,606	852,478,803
	前年度比	0.3%減	1.4%増	7.1%増
合計	本年度実績	22,989	235,378	1,078,908,847
	前年度実績	23,057	234,054	1,014,268,151
	前年度比	0.3%減	0.6%増	6.4%増

職群別の事業受託実績は、次のとおりです。

群	班	件数（件）	割合（%）	契約金額（円）	割合（%）
技 術	教育指導	327	1.5	5,272,673	0.5
	執筆翻訳	1	0.0	9,256	0.0
	特殊技術	6	0.0	192,339	0.0
	小 計	334	1.5	5,474,268	0.5
技 能	技 能	4,940	21.5	119,337,303	11.1
	製作加工	40	0.2	4,499,998	0.4
	小 計	4,980	21.7	123,837,301	11.5
事務整理	一般事務	96	0.4	5,785,302	0.5
	毛筆筆耕	102	0.5	1,741,920	0.2
	調査事務	5	0.0	63,088	0.0
	小 計	203	0.9	7,590,310	0.7
管 理	施設管理	727	3.2	220,848,568	20.5
	物品管理	50	0.2	10,551,508	1.0
	小 計	777	3.4	231,400,076	21.5
折衝外交	販売集金	12	0.0	485,374	0.0
	外 務	132	0.6	6,456,545	0.6
	小 計	144	0.6	6,941,919	0.6
軽作業	屋外作業	11,758	51.1	417,736,181	38.7
	屋内作業	3,458	15.0	278,720,797	25.8
	小 計	15,216	66.1	696,456,978	64.5
サービ ス	福祉・家事サービス	158	0.7	1,994,607	0.2
	その他サービス	1,177	5.1	5,213,388	0.5
	小 計	1,335	5.8	7,207,995	0.7
合 計		22,989	100.0	1,078,908,847	100.0

4 総会等の開催状況

(1) 総会

名 称	開催年月日	内 容
第12回 定 時 総 会	令和5年 6月12日(月)	議 事 ・ 令和4年度収支補正予算(第1号) ・ 令和4年度収支補正予算(第2号) ・ 令和4年度事業報告 ・ 理事1名選任 ・ 令和4年度決算報告及び監査報告 ・ 令和5年度事業計画 ・ 令和5年度収支予算

(2) 理事会

名 称	開催年月日	内 容
第1回 理 事 会	令和5年 5月9日(火)	議 事 ・ 令和5年度配分金見積単価基準の一部改正 ・ 令和4年度収支補正予算(第2号) ・ 令和4年度事業報告 ・ 令和4年度決算報告 ・ 理事1名退任に伴う候補者 ・ 第12回定時総会の議決権行使 ・ 表彰規程に基づく被表彰者の決定 ・ 代表理事の選定
臨 時 理 事 会	令和5年 6月12日(月)	議 事 ・ 理事会専門部会の構成 ・ ポイント制度検討委員会進捗状況 ・ ブロック会員代表理事の選出
第2回 理 事 会	令和5年 7月13日(木)	議 事 ・ 令和5年度収支補正予算(第1号) ・ 再任用職員就業規則の一部改正
第3回 理 事 会	令和5年 9月5日(火)	議 事 ・ 令和6年度予算編成方針 ・ 安全管理対策員要綱の一部改正
第4回 理 事 会	令和5年 10月26日(木)	議 事 ・ 令和5年度収支補正予算(第2号) ・ 事務費規程の一部改正 ・ 令和6年度配分金見積単価基準 ・ 嘱託職員就業規則の一部改正 ・ 臨時職員及び非常勤職員就業規則の一部改正

第5回 理 事 会	令和5年 12月15日(金)	議 事 <ul style="list-style-type: none"> ・ 特定資産取得資金計画の変更 ・ ポイント制度実施要綱 ・ 職員給与規程の一部改正 ・ 再任用職員就業規則の一部改正
第6回 理 事 会	令和6年 3月14日(木)	議 事 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度事業計画及び収支予算 ・ 令和5年度収支補正予算(第3号) ・ 財務規程の一部変更 ・ 事務専決規程の一部変更 ・ 役員報酬及び費用弁償に関する規程の一部変更 ・ 特別会員の入会承認 ・ 特別会員の会費免除 ・ 第13回定時総会の開催日時及び場所並びに目的である事項の決定 ・ 役員賠償責任保険の加入 ・ 会員拡大地区表彰実施要綱の廃止

(3) 理事会専門部会

総務部会

名 称	開催年月日	内 容
第1回 総 務 部 会	令和5年 5月8日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度収支補正予算(第2号) ・ 令和4年度事業報告 ・ 令和4年度決算報告 ・ 理事1名退任に伴う候補者 ・ 第12回定時総会の議決権行使 ・ 表彰規程に基づく被表彰者の決定 ・ 会員拡大地区表彰 ・ 事業実施3か年計画の取り組み ・ 事業計画における総務部会の取り組み ・ 配分金明細書 ・ 第12回定時総会の役割分担 ・ 令和4年度事故発生状況
第2回 総 務 部 会	令和5年 7月6日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部会長の選出 ・ 令和5年度収支補正予算(第1号) ・ 再任用職員就業規則の一部改正 ・ インボイス制度の対応 ・ ゴールド会員規程 ・ Smile to Smileの登録状況 ・ 令和5年度事故発生状況

第3回 総務部会	令和5年 8月17日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・安全管理対策員要綱の一部改正 ・令和6年度予算編成方針 ・配分金明細書の扱い ・津久井連絡所の移転進捗状況 ・令和5年度事故発生状況
第4回 総務部会	令和5年 10月12日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度収支補正予算(第2号) ・事務費規程の一部改正 ・嘱託職員就業規則の一部改正 ・臨時職員及び非常勤職員就業規則の一部改正 ・ポイント制度実施要綱(案) ・令和6年度事業計画 ・配分金明細書の扱い ・ICT活用検討項目の取り組み状況 ・令和5年度事故発生状況
第5回 総務部会	令和5年 12月5日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・津久井連絡所の移転 ・特定資産取得資金計画の変更 ・職員給与規程の一部改正 ・再任用職員就業規則の一部改正 ・令和6年度事業計画及び収支予算 ・ポイント制度実施要綱(案) ・役員任期満了に伴う候補者の選出 ・令和5年度事故発生状況
第6回 総務部会	令和6年 3月4日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業計画及び収支予算 ・令和5年度収支補正予算(第3号) ・財務規程の一部変更 ・事務専決規程の一部変更 ・役員の報酬及び費用弁償に関する規程の一部変更 ・特別会員の承認 ・特別会員の会費免除 ・第13回定時総会の開催日時及び場所並びに目的である事項の決定 ・役員賠償責任保険の加入 ・令和5年度事故発生状況

事業部会

名 称	開催年月日	内 容
第1回 事業部会	令和5年 4月24日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施3か年計画の取り組み ・事業部会に関わる令和5年度事業の実施 ・シルバーまつり ・スマートフォン教室(会員向け) ・事業・会員拡大推進活動及び推進員の取り組み ・令和4年度就業率の改善対応
第2回 事業部会	令和5年 6月27日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度各講習会の開催予定 ・令和6年度配分金見積単価基準及び事務費の考え方 ・スマートフォン教室(会員向け) ・デジタル活用支援推進事業 ・シルバーまつり
第3回 事業部会	令和5年 8月15日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度予算編成方針 ・令和6年度配分金見積単価基準 ・スマートフォン教室(会員向け) ・デジタル活用支援推進事業 ・シルバーまつり ・しめ縄飾り販売 ・令和5年度独自事業の実施状況 ・労働基準監督署調査(派遣) ・地区別未就業会員の状況
第4回 事業部会	令和5年 10月5日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業計画 ・令和6年度配分金見積単価基準 ・事業・会員拡大推進活動 ・シルバーまつり ・スマートフォン教室(会員向け) ・労働基準監督署調査(派遣)結果
第5回 事業部会	令和5年 11月28日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業計画及び収支予算 ・各種講習会の開催結果 ・植木、草刈、毛筆筆耕講習会受講後のフォロー ・空き家管理の受託状況等 ・スマートフォン教室(会員向け) ・適正就業点検(前年度結果)に伴う契約改善 ・相模原市民桜まつりへの参加

第6回 事業部会	令和6年 2月20日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業計画及び予算 ・契約方法の見直し ・新規案件に伴う相模湖・藤野合同会員募集 ・相模原市民桜まつり事業普及啓発活動 ・しめ縄飾り販売結果 ・新入会員講習会（接客接遇）の開催結果 ・令和6年度年間事業予定
-------------	------------------	--

組織部会

名 称	開催年月日	内 容
第1回 組織部会	令和5年 4月21日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施3か年計画の取り組み ・組織部会に関わる令和5年度事業の開催 ・会員福利厚生事業の実施 ・会員演芸会実行委員会委員の選出 ・令和4年度地区班活動費収支報告 ・事業・会員拡大推進員の活動状況 ・会員拡大地区表彰 ・地区班のあり方
第2回 組織部会	令和5年 6月19日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・会員演芸会実行委員会委員の選出 ・地区班のあり方の検討 ・シニア女性の社会参加セミナーの開催 ・メイクアップ講習会の開催 ・出張シルバー説明会 ・入会紹介カード及び記念品 ・WEB入会チャンネルの導入検討 ・シルバーの日
第3回 組織部会	令和5年 8月14日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度予算編成方針 ・事業・会員拡大推進員の活動要綱 ・会員拡大地区表彰、被表彰地区の決定方法 ・地区班のあり方 ・WEB入会チャンネルの導入 ・会員演芸会 ・健康フェスタ2023への参加 ・事業普及啓発用消耗品

第4回 組 織 部 会	令和5年 10月3日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業計画（組織部会） ・事業・会員拡大推進活動 ・シニア女性の社会参加セミナー開催結果 ・メイクアップ講習会 ・女性会員懇親会 ・地区別懇談会の開催状況 ・地区班のあり方
第5回 組 織 部 会	令和5年 11月27日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業計画及び収支予算 ・出張シルバー説明会の開催 ・女性会員対象の懇親会（中央、南）の開催結果 ・メイクアップ講習会の開催結果 ・シルバーの日の活動結果 ・第7回会員演芸会 ・地区別懇談会の開催状況
第6回 組 織 部 会	令和6年 2月15日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業計画及び収支予算 ・令和6年度役員地区長合同研修会の開催 ・令和6年度地区別懇談会の実施 ・会員拡大地区表彰実施要綱の廃止 ・出張シルバー説明会の実施状況 ・女性会員懇親会（緑ブロック） ・地区班のあり方 ・令和6年度年間事業予定表

(4) 安全管理委員会

名 称	開催年月日	内 容
第1回 安全管理委員会	令和5年 4月27日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事故発生状況 ・全国シルバー人材センター重篤事故発生状況 ・事故発生に伴う警告点の決定 ・令和5年度安全就業年間事業計画 ・令和5年度事故防止に向けた取り組み
第2回 安全管理委員会	令和5年 7月20日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事故発生状況 ・全国シルバー人材センター重篤事故発生状況 ・事故発生に伴う警告点の決定 ・令和5年度安全就業年間事業計画実施状況 ・令和5年度事故防止に向けた取り組み状況 ・安全管理対策員の任期

第3回 安全管理委員会	令和5年 11月2日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事故発生状況 ・全国シルバー人材センター重篤事故発生状況 ・事故発生に伴う警告点の決定 ・令和5年度安全就業年間事業計画 ・令和5年度事故防止に向けた取り組み状況
安全管理委員・安全管理対策員合同会議	令和5年 12月8日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事故発生状況 ・全国シルバー人材センター重篤事故発生状況 ・令和5年度安全就業年間事業計画 ・令和5年度事故防止に向けた取り組み状況 ・令和5年度安全巡回結果報告及び実施状況
第4回 安全管理委員会	令和6年 2月29日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事故発生状況 ・全国シルバー人材センター重篤事故発生状況 ・事故発生に伴う警告点の決定 ・令和5年度安全就業年間事業計画 ・令和5年度事故防止に向けた取り組み結果 ・令和6年度事故防止に向けた取り組み概要

(5) 地区長連絡会議

名 称	開催年月日	内 容
第1回 地区長連絡会議	令和5年 4月19日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・地区長委嘱式 ・各事務所の令和4年度事業実績及び令和5年度事業目標 ・令和5年度事業普及啓発活動 ・第12回定時総会 ・会員拡大地区表彰 ・会員福利厚生事業実行委員の選出 ・会員演芸会実行委員の選出 ・令和4年度地区活動費収支報告 ・令和4年度事故発生状況
第2回 地区長連絡会議	令和5年 6月29日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・第12回定時総会開催結果 ・ブロック代表理事の選出 ・各種事業及び講習会の開催 ・シルバーまつり及びシルバーの日の実施 ・シルバーまつり及び会員演芸会の担当ブロック ・ブロック研修会の開催 ・令和5年度事故発生状況

<p>第3回 地区長連絡会議</p>	<p>令和5年 9月14日(木)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度予算編成方針 ・令和6年度配分金見積単価基準 ・安全管理対策員要綱の一部改正 ・地区長・班長の選任 ・配分金明細書の扱い ・スマートフォン教室（会員向け） ・ブロック研修会開催結果 ・シルバーの日の活動 ・シルバーまつりの実施 ・会員演芸会の実施 ・地区別懇談会の開催状況 ・未就業会員及び就業未提供会員の状況 ・令和5年度事故発生状況
<p>第4回 地区長連絡会議</p>	<p>令和5年 12月21日(木)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度配分金見積単価基準 ・ポイント制度 ・役員任期満了に伴う候補者 ・相模原市民桜まつりの参加 ・出張シルバー説明会の開催 ・スマートフォン教室（会員向け）の開催結果及びSmile to Smile登録支援相談会の開催 ・各種講習会の開催結果及び講習会受講後のフォロー ・女性会員対象懇親会の開催結果 ・メイクアップ講習会の開催結果 ・地区別懇談会の開催状況 ・シルバーの日の活動結果 ・シルバーまつりの開催結果 ・会員演芸会の開催結果 ・令和5年度事故発生状況
<p>第5回 地区長連絡会議</p>	<p>令和6年 3月22日(金)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業計画 ・令和6年度年間事業予定 ・令和6年度役員・地区長合同研修会 ・第51回相模原市民桜まつり事業普及啓発活動 ・会員拡大地区表彰実施要綱の廃止 ・契約方法の見直し ・地区班のあり方 ・令和5年度ブロック会議及び地区班活動報告 ・令和5年度地区班活動収支報告書の提出 ・令和5年度事故発生状況